

作成日：令和元年5月20日

議事録作成者：田中 恵

学校法人 滋慶学園 福岡ベルエポック美容専門学校
令和元年度 第1回学校関係者評価委員会議事録

- 1、開催日時： 令和元年5月20日（月）10：00～12：00
- 2、開催場所： 福岡ベルエポック美容専門学校 705教室
- 3、参加者： 学校関係者評価委員 計12名

【評価委員参加者】

力武 毬絵	卒業生代表	美容師科
築地 美穂	卒業生代表	トータルビューティ科
石井 和子	保護者代表	美容師科1、2年生
矢ヶ崎 裕和（欠席）	高等学校関係者	福岡県立香椎高等学校 校長
春山 大輔	地域関係者	大浜自治協議会 大浜祭り委員会 委員長
早田 健	業界関係者	福岡ブレンド(lott annibirth オーナー)
矢田 綾香	業界関係者	日本化粧品検定 顧問

【学校側参加者】

田中 浩一	福岡ベルエポック美容専門学校 学校長
岩村 勇（欠席）	福岡ベルエポック美容専門学校 運営本部長
菅原 大輔	福岡ベルエポック美容専門学校 事務局長
仁村 将大	福岡ベルエポック美容専門学校 教務部長
富永 理恵子	福岡ベルエポック美容専門学校 教務部トータルビューティ科 学科長
田中 恵	福岡ベルエポック美容専門学校 学生サービスセンター センター長
藤井 美江	福岡ベルエポック美容専門学校 広報センター センター長
久原 靖司	福岡ベルエポック美容専門学校 キャリアセンター

4、会議概要 【進行：仁村教務部長】

(1) はじめに【菅原局長】

本日はご参加いただきまして誠にありがとうございます。この会議では皆さまよりご意見をいただくことが一番の目的ですのでぜひお気軽にご意見下さいませ。

今回の委員の方は昨年度とは全員異なる方に依頼させていただいております。2年の任期となっております。よろしくおねがいたします。

学校関係者評価委員に関して

※学校評価「学校評価ガイドライン[改訂]」の概要 配布及び参照

文部科学省の学校教育法で定められているものであり自己点検自己評価は学内にて実施済みである。そして本日学校関係者評価委員を実施する所存です。

学校に対して色々な角度からご意見をいただくのが本日の会になります。

本日は概要の説明等と2018年度に関して評価頂き、いただいた意見を元に運営させていただきます。その内容を第2回10月21日学校評価委員会で報告させていただきます。再度ご意見いただけますと幸いです。ご協力の程よろしくおねがいたします。

文部科学省では、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、短期大学、高等専門学校、専門学校に進学できるチャンスを確保できるよう、高等教育段階の教育費負担軽減のための取り組みを進めています。

学校運営がしっかりできている学校のみが対象となります。本校では職業実践専門課程認定校であり情報公開にも取り組んでおります。

学校運営に対して外部の方の意見もしっかり取り入れたいので色々ご指摘・ご意見いただきますようお願い致します。

職業実践専門課程に関して

目的：職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とし選考分野における実務に関する知識、技術について組織的な教育を行うものを文部科学大臣が認定。

認定（抜粋）：

○専攻分野に関する企業・団体等との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っている。

○企業と連携して、実習、実技、実験または演習の授業を行っている。

○企業と連携して、教員に対し専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っている。

○評価を行い、その結果を公表している。

○評価にあたっては、関係者として企業の役員または、職員を参画させている。

○企業に対し教育活動や学校運営の状況に関する情報を提供している。

実践的な授業や産学連携（企業や業界と連携しカリキュラムに反映）という視点、そして研鑽しているか（教員に対して組織的に・継続的に研修を行っているか）というところが重要なポイントになります。また自己評価→委員の皆様へ評価を頂く→反映（ご意見を学校運営に生かす）→教育編成→カリキュラム→反映→公開（内容・情報を公開（HP）しているか）という流れをつくることも重要である。

(2) 学校関係者評価委員会議資料の説明（自己点検・自己評価）【仁村教務部長】

みなさまそれぞれの視点で点数をご記入頂き、ご意見も併せてご記載をお願い致します。
6月21日（金）までにご提出をお願い致します。

(3) 田中学校長より

各委員のみなさまお忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

主旨は割愛させていただきます。自己紹介兼ねまして4年前まで県立高校で努めておりました。教育というのは不易と流行、変わる部分と変わらない部分がございます。やはり基礎基本の大切さが重要だと考えております。例えば、農業高校で務めていたため知識もあり、明るく、いい環境にしたいという思いで学校入り口付近にお花を植えております。（※一人一花運動も学校として実施中）この花壇作りでも土作りが重要。

しっかり肥料をあたえふわふわの土にしてお花を植えました。そうすると見事に咲いている。学校もまさしくそうだと感じております。今までの環境も違い、社会人（リカレント教育）も交えて学校生活、また学習力等も異なる環境の中一緒に美容を学ぶ。

⇒土台がやはり重要であるということも念頭に本日の会議でご意見お願いします。

教育をとりまく環境が大きく変わっている昨今であります。小学校5、6学年は教科担任制になる予定とも聞いております。中学校の教育改革も耳にします（学校の当たり前を辞めた！学校もあり※中間・期末試験を廃止、校則を廃止等）。また、高等学校の教育改革も進んでおります。（※現在工業、商業高校の統廃合が多いが普通科の見直しが今後実施予定）大きな流れ、変化があり、その学生が入学してくる専門学校。学校運営について一緒に考えていただきますようお願い致します。しっかりと管理をした上で邁進し学校の質を高めることが重要と考えております。

今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくおねがいいたします。

(4) 委嘱状授与および各委員ご紹介 ※上記内容ご紹介

(5) 昨年度の報告

■教育理念・目的・育成人材像・学校運営に関して

・別紙配布資料参照「滋慶学園パンフレット」

> 滋慶学園グループについて：ミッション “職業人教育を通じて社会に貢献する”

※2004年に福岡ベルエポック美容専門学校開講

> 建学の理念：実学教育・人間教育・国際教育

> 4つの信頼

学生・保護者からの信頼 / 高等学校からの信頼

業界からの信頼 / 地域からの信頼

※ホームページにて学園単位にて情報公開もしている。

・別紙配布資料参照「2020年度入学案内」

“最新の美容・ファッションを福岡で学ぶ”

業界と一緒に学ぶということに力をいれている。産学連携を強化し、業界に通用する人材を育成できるよう現場と連携した学びを実施している。(トップサロンゼミ、トップブランドゼミ、トップブライダルゼミ、トップアーティストゼミを実施) 通常授業や技術はもちろん、実学教育・実践的な教育・業界の方にきていただいたの授業や、学生が現場に行く授業など現場としっかり連携している。

毎年外部環境に合わせて精査し、長期的・中期的・短期的に運営している。

■教育活動・学修成果・学生支援

・別紙配布資料参照「学生便覧」「教育指導要領」

学生との約束「学生便覧」：学生に配布している

「教育指導要領」：教員・講師に配布

資格取得・就職に向けてもしっかり取り組んでいる。退学せずに就職できるようにと支援している。心と身体面のサポートも充実している。JTSCの紹介

また保護者様との連携も重要であり例年保護者会実施している：4/4(木)実施済み

※学生の1限開始時間に設定して同じ時間を感じていただく等検討しました。

■自己点検自己評価について

※資料参照の上特記事項共有

今年度実施開始事項：

ICT教育に伴いwifi環境の増設、遠隔授業や配布資料のweb化、防犯カメラの増設、アクティブラーナー(講師用)教員の勉強用を活用等。

地域と一緒に楽しく学校生活を送れるような行事も積極的に取り組んでいきたい。

⇒質問

① 石井様：JTSC(滋慶トータルサポートセンター福岡)とは？

A：別紙参照：チラシ

学生相談室でカウンセリングを通して「疑問」「要望」「相談」解決をサポートしてくれる相談窓口で学校徒歩圏内にございます。

心の問題を抱えている学生も多くカウンセラーが常駐しています。

② 矢野様：自己評価3に対してどのような理由ですか？

A：4-15「学修成果：卒業生の社会的評価」に関して

⇒事業計画上の目標達成ができなかったため。

5-21「学生支援：卒業生・社会人」に関して

⇒当時の担任との連携などが課題。また辞める時などの相談がないケースもある。

相談にくる学生も多くはないのでその他多くの学生のところを見ることができていないと判断したため。

～ご意見～

■春山様

⇒防災・安全管理について

自治会の防犯協議会の実行委員をしている。

防犯カメラは有効。どこで犯罪がどんな時期、どんな時間？博多警察署と連携している学校でもそういう取り組みも強化する評価「5」になるのでは。

週3回のパトロール（※臨時も実施）など防犯活動も大浜地区で実施している。

被害者・加害者がいないように大浜地区でいるよう情報共有いたします。

■矢田様

⇒卒業生の社会的評価に関して

離職率だけで評価されていますか。

頑張っている、活躍している卒業生の評価も入れてみてはどうでしょうか。

卒業生を多く採用している企業のヒアリングもしてはどうでしょうか。

⇒卒業生・社会人へのコンタクトについて

キャリアマップ（大阪）活用している学校や卒業生の現状を把握している（同窓会として）学校もある。※LINE活用もいいのでは。

色々活用しひろげてみてはいかがでしょう。

※卒業生を検定試験実施の際に集める等もいかがでしょう。

⇒参考にさせていただき校内で検討予定

～ご意見～

■春山様

⇒地域関係者代表として、今後の都市開発等についても学生と運営がどう向き合うか一緒に考えていければ嬉しい。

地域と学校が連携し歴史に残るような街づくり、取り組みがしたい。

学校、行政、地域で活動し昨年事例発表も行った。

今年もそしてこれからも滋慶学園とともに活動、創造して未来をいっしょに創ることができればと思います。

■石井様

⇒姉がベルエポックに入学しよかったと話していたこともありその影響で弟も今年入学。

姉弟で在校生としてお世話になっております。楽しそうにしております。専門学校に入学することで未来がみえたようで嬉しく思っております。よろしくおねがいたします。

また入学案内に関して卒業生の活躍をより掲載すると卒業後の将来がみえて親としては安心かなと感じました。

■矢田様

日本化粧品検定はさまざまな業界、個人の方が多数受験している検定試験であり、文部科学省の認定も受けており注目されている。専門学校等でも受験いただき、ご導入いただける学校は革新的で学生にとっても就職後の知識があることで信頼も築けると感じている。業界の立場として少子化、人口激減の中、美容で入学した学生は美容に携わった仕事をしてほしい。取得した資格をどう活かすか等を伝え、美容業界、美容に携わった仕事をずっとできるよう指導してほしい。宜しくおねがいたします。

■早田様

⇒美容室経営および美容学校への講師をしております。

業界で働くには技術のみでなく、他にも必要なものがある。

まだ専門学校は勉強できない等社会的地位が低いと感じている人もいる。

→いい人材が集まらないということもある（意識が低い人を教育することは難しい）

今後は美容室も働き方も考え一般企業化するかと考えております。（親御さんからみても安心できる会社へ）採用する側として親御さんと話す機会を大切にしている。

また美容業界と一般企業の違い等学校側とも話す機会が少ない。（担当者のみになっている：担任の先生にプレゼンする機会も重要）転職したとしても美容業界に携われるような就職指導が大切。美容業界が選ばれるようになるために色々整えたり、考えたりする必要がある。

お互いの How to を共有して美容業界全体以外とも交流する機会が必要。

いいコミュニケーションをとっていくことが理想でこういった共有できる機会を増やしてほしい。

■力武様

⇒卒業生として

学スタをして活動していく中で楽しく苦手なことも克服できたのでそういった体験を一部だけではなく全員ができるような授業や取り組みがあればいいかなと思います。

現場実習の際にももっとコミュニケーションできたらと思う。

■築地様

現在講師をしている。美容部員⇒フリーランス（国内・国外）ヘアメイク。エステ。高校でも外部講師でしている。中学校の先生とも話す機会もある。

入学前の学生と触れ合うこともあり、卒業生として、講師としてまた客観的な視点で学生にできることはと考えたときに学びながらよりよくなるように応援したい。

また自分が在学しているときより環境が整っている。環境や時代が変わると生徒のあり方も変わっている。教養が重要だと感じる。心無いことを言ったり、本人はつもりなくても傷ついたり、技術も大切だけどすぐにでもできる目配り気配り心配りが社会にでて重要である。授業内では技術以外のことを伝えるには時間が少ないので学校としてもっと掘り下げて全学生にコミュニケーションやチャレンジできる機会をつくってほしい。

成長できる機会を作ってみてはいかがでしょう。

例：美容を通じて不登校から皆勤になった学生をみて、こころの克服もできる美容のすばらしさもさらに再認識したので学生にも色々共有したい。

■富永さん

⇒業界の方も職員もなんとなく課題と思いは共通している部分は感じている。

改めて認識するような場になった。人材を育てていく具体的な内容を考え、かたちにしていけるようもっと話合うべきである。皆様に信頼される学校づくりを真摯に行っていこうと思います。貴重なお時間ありがとうございます。

■久原さん

見えない部分も大きい。見える化し、学生、職員、業界の方々とも共有していきたい。

■藤井さん

2年間の短い時間で学校側として学生自身にどう伝え、どう身に付けられるようにするのかを考えることが必要。友達と触れ合うことも学生として必要でそういった機会もつくっていききたい。社会で必要とされる大切な部分、そして何を一番にするかを忘れないようにすることが重要である。

■田中

色々な視点からご意見いただき貴重な時間となりました。地域の方々ともより密に交流させていただき学生にとっても地域にとっても安心できる環境をつくりたいと考えております。本日お話しただけでなく実行することが重要だと思いますので校内で再度検討します。

■仁村

それぞれの視点が重要であり、その視点を参考に行動することが重要。

本日の気づきをしっかり目指す方向性に合わせてどんどん取り入れていきたい。

学生も職員も外部の方と交流を積極的に行っている。また基本である「今日も笑顔であいさつを」⇒根付かせていきたい。今後さらに忌憚のないご意見をお願いします。

■菅原

「最新の美容・ファッションを福岡で学ぶ」環境の変化で新しいものを取り入れていきたいと思っておりますので情報をどんどん教えていただきたいです。今後より一層アドバイスをいただけますと幸いです。

■田中学校長

教育は本当に難しい。多くの学生に入学いただきよりよい質の高い教育を行いたい。

本日は貴重なご意見ありがとうございました。今後とも何卒よろしくごお願い致します。

～お知らせ～

・令和元年10月21日（月）

10：00～第2回学校関係者評価委員会実施予定

・学校関係者評価委員会議資料評価記載

6月21日（金） 〆切 ※同封の返信用封筒をご利用の上
ご返送をお願い致します。